

## 名古屋港でJICA研修員の視察を受入れ

～総取扱貨物量連続日本一を誇る名古屋港の港湾整備を紹介し国際協力に貢献～

中部地方整備局は12月5日、JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施している、「社会基盤整備における事業管理」研修の一環で来日している各国研修員を、総取扱貨物量（14年連続）、完成自動車輸出台数（37年連続）などで日本一の名古屋港に迎え、高潮防波堤の改良事業など現場視察の案内をします。

### 1. 内容

国土交通省ではこれまでも、JICAとの連携による国際協力を積極的に推進しています。

本視察は、研修参加者各国の公的機関において社会基盤整備の事業管理に関する制度や施策に係わる部署の方を対象に、自国での課題を踏まえ、本研修における講義や視察に基づき自国への導入・応用等を検討するためのものであり、名古屋港では高潮防波堤等の港湾施設の整備状況を船に乗り海上から視察します。

視察の概要は以下のとおりです。

日時：平成28年12月5日（月）10:30～12:00

場所：名古屋港内

行程：10:30～12:00 名古屋港の海上視察《取材可能》  
（高潮防波堤、コンテナターミナル等を海上より視察）

視察者：以下の各国より研修で来日の方々、計14名  
ネパール、パプアニューギニア、サモア、アフガニスタン、トルコ、ガーナ、  
ジンバブエ、コンゴ民主共和国、南スーダン

### 2. 取材

10:10までに名古屋港湾事務所（下記問合せ先）玄関に集合願います。

※船舶の乗船席数に限りがございますので取材を希望の方は必ず事前にお電話ください。

### 3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、日本海事新聞、  
港湾空港タイムス、海事プレス

### 4. お問合せ先

国土交通省 中部地方整備局

名古屋港湾事務所 企画調整課 三崎（みさき）、前川（まえかわ）

Tel 052-651-6763 Fax 052-651-0303